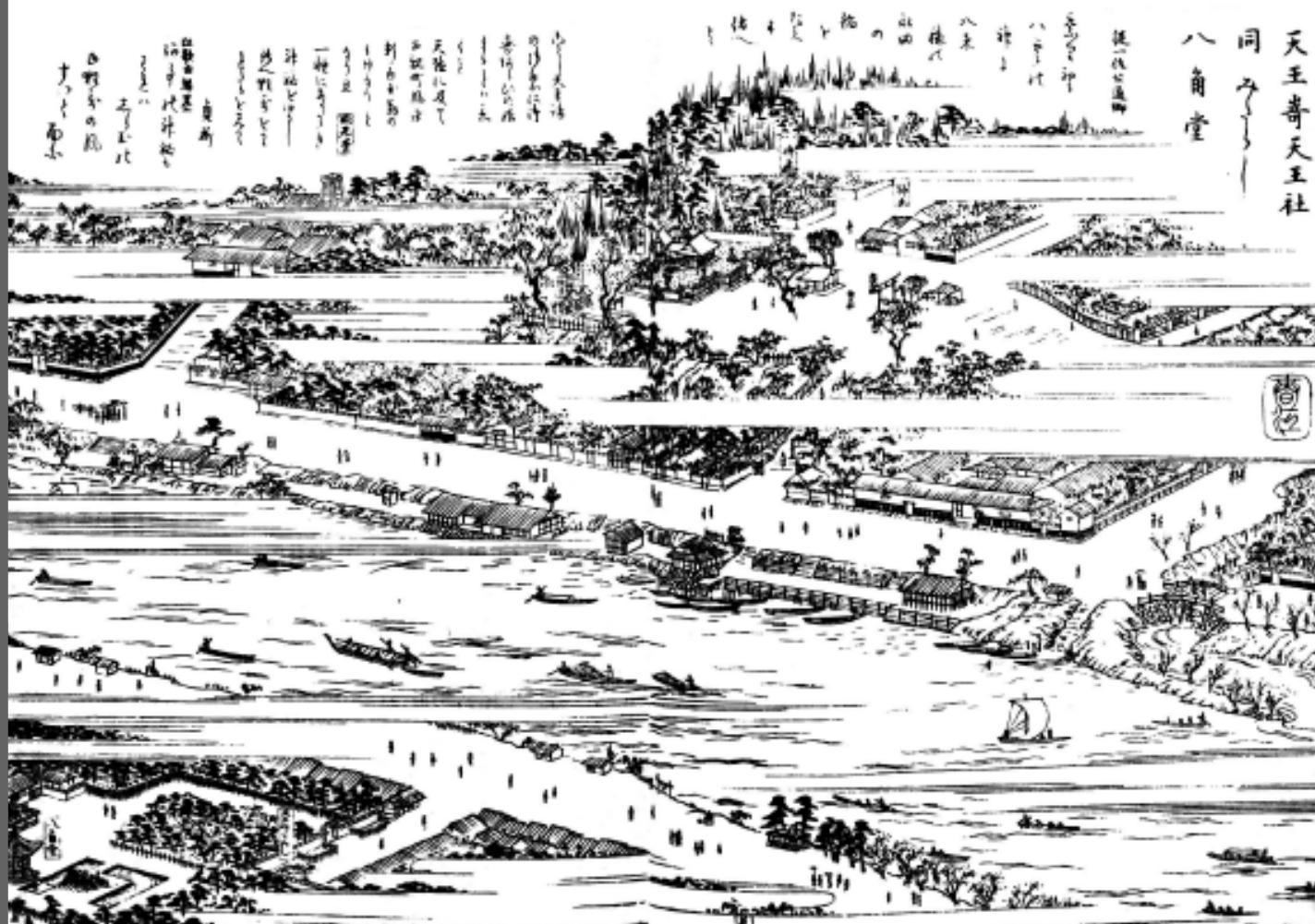




# Lions Club Of NAGOYA HONMARU

2011.2 FEBRUARY

名古屋本丸ライオンズクラブ



名古屋本丸ライオンズクラブスローガン

「楽しく奉仕、楽しい例会」

334-A地区スローガン

「歴史に学び明日に向かって 笑顔で We Serve!」

国際会長テーマ

「希望の光」

334複合地区スローガン

「ありがとう ライオンは世界と共に」

圖／「尾張名所圖会」より 天王寺天王社 名古屋市市政資料館所蔵

## Information

おしらせ

3月8日(火)

理事会 17:00~18:00

第819回例会 18:15~19:45

(結成記念例会・指名会)

於 ウエスティンナゴヤキャッスル

3月22日(火)

第820回例会 18:15~19:45

(選挙会)

於 ウエスティンナゴヤキャッスル

## LIONS CLUB OF NAGOYA HONMARU

**ACT報告 「YEC来日の歓迎会」において** <報告>第2副会長 L吉田 基樹

年の瀬も押し迫る…去る12月23日にYEC来日生の歓迎会が行われました。スケジュールでYEC生の来日が当クラブの12月14日のクリスマス家族会(最終例会)の翌日12月15日、到着後そのままセントレアからキャンプ地へ向かいました。また、帰国が今年の1月7日と言う事で例会での紹介ができませんでした事をご報告いたします。

そこで、有志を募っての歓迎会を行った次第です。会長L児玉宅でのホームステイと言葉も有り、食事中は歳も近いのか会長のご子息との電子辞書片手の会話が弾み楽しい一時でした。加えて会長L児玉ファミリーとの和やかな関係を垣間見る事が出来ました。

最後になりましたが、会長L児玉、奥様、ご家族の皆様にはホストファミリーとして何かとお世話になり、また、お正月という多忙な時期に迎え入れをして頂き心よりお礼と感謝を申し上げます。有難うございます。大変お疲れ様でした。



▲会長L児玉ご家族に囲まれて。



## 傘寿を迎えて思うに

(運命)「従う者は潮にのせ、逆らう者はひいていく」(ラブレー)



L鈴木 隆男

名古屋本丸ライオンズクラブに入会させて頂いて以来31年が夢のように過ぎ去り、そして迎えたのが「傘寿」とやら…。人生の節目であるこの機会に過去を振りえて観る良き機会と思います。

“九死に一生を得た厄運に強い”ところからご紹介しますと、第一回目昭和16年に雪崩にあい雪に埋もれること約30分、第2回目は昭和20年8月6日広島に原爆投下、運よく逃れる。第3回目淡路阪神大震災、これも避けることが出来た。これらを称して良き運命と言うのであろうか。「人生を支配しているものは、不確実な運命だ」(ゲーテ)とは納得のいく名言である。今や人生80年時代、この長寿を「素晴らしい」と思うか、「不安」を感じるかで老の人生の生きかたに天と地の差ができる。80年の歳月をかけ辿りついたことは「無理」と嘆くのはたやすいが「まだまだ」と現実を前向きにとらえる心があるかどうか、人と比較するのではなく、昨日の自分と、今日の自分と比較し、自分を自分らしく輝かせたい。これを心の座右の銘として、今日に生きてるのだが…、歳老いたと考えでしょうか。



## 「古稀祝いを頂いて」



L西岡 総太郎

正月5日、大きなダンボールに入った胡蝶蘭が届けられた。本丸ライオンズクラブからの“古稀祝い”である。さっそく玄間に飾られ、1週間が経った今も恩恵が時々立ち止まって見入っている。私は未だ68歳だが、旧暦では今年の正月で70歳になるのである。言うまでもなく、古稀とは「古希となり」からきた祝事であるが本人にはその感覚が余りなく、“照れ”も加わり抵抗すら感じる。

友人で医者のA君は「還暦、古稀、喜寿などが人生の節目として大きさに言われた時代に比べ、健康管理・医学の進歩で現在では“七掛け”が相当」という。つまり、私は49歳(70歳の7割)である。本丸ライオンズクラブのメンバーを見ても、古稀を過ぎてもお歳を感じさせない方々ばかりである。

お手本に恵まれた環境で、私もまだまだ老けこむ証にはいかない。中年の気持ち、時には不良中年を気取って生きていきたい。次の通過点は喜寿(上記の年齢計算では54歳)であるが、その時にも「胡蝶蘭」を頂けることを今から心待ちにしている。取りとめのない駄文なってしまったが、この機会に会員の方々の健康と長寿を祈念してお礼のご挨拶にさせていただきます。



## 年 男



L荒木 敏夫

今年の干支は“卯”つまり兔である。

兔のあれこれ話!! ウサギ目、ウサギ科の動物の総称約50種類からなる。全長25~76センチ、耳が長く尾は短い。夜行性で目を開けながら寝ることもできる。寿命は平均5~10年(13年ぐらい生きた例もあるそうです)大別にすれば、ノウサギ類とアナウサギ類に分かれ、世界中に分布。

一般に飼育されている種は、アナウサギ類を家畜化したものでカイウサギ或はイエウサギと呼ばれる。ウサギを「羽」と教える由来には諸説であるが、仏教で四足の動物を食べる事が禁じられていたため、鳥として扱うことで回避したとする説がある。古事記に出て来る因幡の白兎をはじめ、カチカチ山、兎と亀、等々のお伽噺や故事來歴も多く童話、童謡、マンガの主人公そして最近では色々な商品のキャラクターとなっている。

イタリアのことわざに「二兎を追う者は一兎も得ず」というのがあるが、その他にも「処女の如し終りは脱兎と如し」等々、中でも白兎の伝承は明るくて“寿千年”と言われ親愛感と敬意の象徴とまでもてはやされているとか。兎は今も昔も子供の頃からアイドルとして親しまれ愛されてきた動物です。兎に角、兎の様に明るく飛び跳ねて、可愛いがられて、有意義な三要素を心に抱き、飛躍の年、健康で発展への道を邁進したいものであります。小生も早いもので、6週目の年男72才の高齢者、LC歴も35年目になりました。皆様の御健康とご多幸を祈願致し、LCのモットー「われわれは奉仕する!!」に向かって共に力を合わせて、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

## 第815回例会報告

## 新年例会

〈報告〉IT・PR委員長 L山村 幸男

とき 2011年1月11日(火) 出席率 会員数36名 出席率84%  
 ところ ウエスティンナゴヤキャッスル ファインドネーション ¥278,585

2011年暮開けの新年例会が会長L児玉の開会宣言で始まり、L山本によってライオンズの誓いが行われました。会長L児玉の新年の挨拶では、先ず本丸LCの為には「会員増強をしなければいけない」と強調して話され、今世間ではタイガーマスク(伊達直人)名による寄付が大変多いです、当クラブも負けないように奉仕の精神を見習うようにしたい。そしてYEC生を受け入れは大変でしたと話されました。YEC生受入れは本当に御苦労さまでした。

今年の年男はL荒木1人でした。L荒木は挨拶で今年でライオン歴は35年になり、後もうひと回りぐらいは頑張ってメンバーでいたいですと話され、メンバー全員に今年の干支のウサギを描いた色紙を配られ、皆大変喜んでいました。

傘寿ではL鈴木(隆)、古稀ではL西岡がお祝いされました。会食に進み会長L児玉から飲み物を御馳走して頂き楽しい例会となりました。最後にドネーションの発表では多額の金額が集まり皆からどよめきが起きました。L岩間の閉会ゴングにより無事2011年の新年例会は終わりました。



▲L山本ライオンズの誓い



▲長寿祝いのロアー

## 第816回例会報告

## 招福例会

〈報告〉L水野 和正

とき 2011年1月25日(火) 出席率 会員数36名 出席率72%  
 ところ 熱田神宮・神楽殿 ファインドネーション ¥36,000

春とは名ばかりの厳しい寒さが続いております。今年に入り名古屋にも雪が舞い久しぶりに一面の銀世界となりました。猫の額程しかない我が家の中も白い化粧がほどこされわざわざかに雪の下から顔をのぞかせたロウバイの「黄色」ツバキの「赤色」常緑樹の「緑色」があいまって美しい空間を形成していました。今年一年がこのように穏やかで心が和むような年であれば幸せだと思いほんのわずかでしたが雪景色を楽しんでいた折、1月の第2例会が行われました。熱田神宮・神楽殿に於いて御神樂を拝受し、その後同敷地内の熱田神宮会館に移動しました。会長L児玉の開会宣言及び会長挨拶で始まり、1月の結婚祝い・誕生祝いと続き、第一副会長L西岡の力強い「乾杯」で杯をあげ和やかな雰囲気で会食が進みました。

今回の例会は、会員の皆様のご協力により、定刻より早めに開始することが出来ました。まだまだ本格的な春の便りが届くまでは少し時間がかかると思いますが、会員の皆様におかれましては、くれぐれもご自愛下さい。



▲第一副会長L西岡 乾杯の音頭



▲神宮会館での例会



▲L酒井の力強いロアー

<b>2月 誕生日</b>	HAPPY BIRTHDAY WITH FRIENDSHIP.
4日/L 増田 修	9日/L 木村日出雄 L 花井 国男

<b>2月 ご結婚記念日</b>	WEDDING ANNIVERSARY GOOD LUCK FOREVER.
17日/L 児玉 圭史・早苗 樹	

## 理事会報告

[ 2011年1月11日(火) 17:00~18:00 ]

## 第一号議案 会計より

- ・上半期会計報告  
別紙参照。

## 第四号議案 その他

- ①3月6日(日)2Z合同ACTと西区手をつなぐ育成会(卒業生を励ます会)が重なる為人数を割振っていただきたい。  
(報告)
- ②2月8日の第一例会に、本人の確認ができないが例会見学者を予定。  
(承認)
- ③計画大会より、同じく2月8日に2回目の教養講座例会としてワインの勉強会を開催しますので多くの出席をお願いしたい。  
(報告)

## 第二号議案 計画・大会委員会より

- ①第34期クリスマス家族会収支報告  
別紙により承認。
- ②元ガバナーを称える例会について  
1人当たり2,000円の手土産を用意する。(承認)

## 第三号議案 社会福祉委員会より

- ・「西区手をつなぐ育成会クリスマス会」収支報告  
別紙により承認。  
(承認)

## 委員会報告

### ●IT・PR委員会 2011年1月25日(火)15:00～15:50

#### 1.2月号原稿チェック

- ①第815回例会報告 ..... L山村
- ②第816回例会報告 ..... L水野
- ③年男挨拶 ..... L荒木
- ④傘寿挨拶 ..... L鈴木(隆)
- ⑤古希挨拶 ..... L西岡
- ⑥YEC生について ..... L吉田
- ⑦その他

#### 2.3月号検討

- ①第817回例会報告 ..... L平田
- ②第818回例会報告 ..... L西岡
- ③卒業生を勧ます会 2月20日 ..... L岡崎
- ④中古メガネリサイクル 2月19日 ..... L竹内
- ⑤バインズシティLC 鍵入れ式 2月9日～12日 ..... L西岡

### ●MERL委員会 正副グループ長会議

#### 2011年1月11日(火)16:00～16:45

- ・グループA・L吉田より、現在の所まとまった話はありません。
- ・L花井より、多少話を進めている者がいます。
- ・L高畠と2人で行動をとっています。
- ・グループB・L岩間より、多少の話をしてアクションを起こすことを強く言っている。
- ・現在はコンバニオンの社長に対して話を進めている。今期1名は必ず入会させることを約束します。
- ・L太田より、政治家に話を持つて行っている。
- ・グループC・L高畠より、最近電話会談を行いましたがグループでは動きがありません。
- ・L高畠の個人的な話ではあるが、弁護士に話を進めている。
- ・また、L花井と2人で動いている人物に対して本日も話をしました。
- ・一度例会に説いていた。
- ・グループD・L鈴木(隆)より、グループとしては雑談をしながらグループ全員で集まり話をしたが、結果は出せていません。
- ・1人心当たりがあり、L青木と出掛けたつもりでしたが、先方の都合が悪くなり今の所これといった話はありません。
- ・担当副会長と幹事で会合を行い、会長はオブザーバーでいいのではないか。
- ・L西岡より、横田さんの話が前々から出ているが、ここへきてようやく話が煮詰まるかという話がありました。

・L酒井より、横田さんはよく知っているので、是非宜しく伝えて下さいとの事。

・L鈴木(隆)より、我々の年齢では説明は難しいので出来れば若い人達に力を借りたい。

・L桑原も、クラブで若いのは私が山本なのでがんばりますとの事。

また、L山本は、自分自身がライオンズの事について経験が浅いのでこの先勉強して頑張っていきますとの事でした。

### ●MERL委員会グループB

#### 2011年1月24日(月)13:00～14:00

グループ長L岩間より

- ・営業のように、当たって碎ける。
- ・まずは行動していくこと。
- ・日本パンケットの方は、守山ロータリークラブ在籍の為、ライオンズは無理との事。
- ・それぞれの方に確認を進めて行き、結果が○×のどちらかを確実にし、次へ進む。

副グループ長L中村より

- ・愛知銀行浄心支店にはサークルが無いので、顔を出しながらどなたかご紹介して頂ける様にお願いします。若鯉会つながりの方に声を掛け、女性や若い方を増やしていく。

L水野より

- ・社労士さんや弁護士さんに声を掛けましたが、金銭的な面ではなく、週1回の時間が取れない為に無理だったので、次の展開をしていく。

顧問L竹内より

- ・こういった行動は、全会員が真剣に取組むことから始めたい。
- ・行動して○×△を出し、ダメなものは次を当たっていく。結果が×なら次へ、「またそのうちね。」はアテにならない。

- ・大きい1社からの波及、年会費などが問題でない人に当たっていく。
- ・40名はなんとしても超したい。退会を防ぐ努力を。

副グループ長L桑原より

- ・女性を増やす為に、女性経営者へ当たっていく。

L増田より

- ・スポンサーを1人は出来る様に。

L児玉より

- ・×の人は追わずに、次へいく。

### 新聞輸送 | 世界のニュースを運ぶナンバー・ワン

## (株)日新社

代表取締役 L 広瀬 秀義

〒451-0082 西区大金町1-34

☎ 522-0008

### 出版・翻訳・収録 | 時代を先取りする

## (株)東海電機システム

代表取締役 L 増田 修

〒481-0031 北名古屋市弥勒寺東3丁目84番地

☎ 0568-23-7352 FAX 0568-24-0922

### 名古屋本丸ライオンズクラブ

- 会長 児玉圭史 清須市西枇杷島町古城2-5-2
- 幹事 太田恵泰 名古屋市西区城西2-11-17
- IT・PR委員長 山村幸男 名古屋市西区城北町3-116
- 会報編集者 平田昭八 名古屋市西区江戸町3-8
- 事務局 名古屋市中区錦三丁目8番14号 名電ビル4階

### 造園工事業 | 庭造り、樹造り

## (株)石捨

常務取締役 L 水野 和正

〒461-0027 東区芳野1丁目3番21号

☎ 931-6651 FAX 931-8558

### 塗料防水材販売 | 業務用から一般用まで塗料なら何でも揃う

## 愛伸商工(株)

取締役会長 L 宮川 級雄

〒452-0838 西区長光町240

☎ 503-1101 FAX 503-1125